

2026年7月9日

図書館事務室

## 図書館利用者アンケートの実施について

スマートフォンをはじめとした電子デバイスの普及により、図書館に来館せずとも読書や動画視聴が可能となるなど、学生を取り巻く学修環境や情報入手の在り方は大きく変化している。本学においてもBYOD (Bring Your Own Device) の推進等を背景として、学修の個別化やオンライン化が進展しており、学生の学修形態は今後さらに多様化していくことが想定される。

このような状況のもと、今後、図書館が魅力ある学修・交流の場として機能、発展し続けるためには、利用者ニーズを的確に把握し、既存サービスの改善に加え、新たなサービスや設備を整備することが不可欠である。

以上のことから、学生の図書館利用実態や満足度を把握し、既存サービスの改善と新たなニーズの探索を通じて、将来の企画立案や予算申請の根拠を得るため、下記のとおりアンケートを実施する。

## 記

### 1 目的

本アンケートは、学生の図書館利用実態、認知度、満足度および潜在的ニーズを把握し、今後の図書館運営やサービス改善に資することを目的とする。

### 2 実施時期

2026年7月～9月頃（以降は4年ごとの定点調査として継続予定）

### 3 実施方法

対象者にインフォメーションシステムの個人伝言を通じて協力を呼びかけ、Microsoft Forms を用いて実施する。

なお、回答画面へ進むには学認認証が必要となっているが、これは本学学生以外がアクセスできないようにするための措置であり、回答はすべて匿名で収集され、氏名や学籍番号等の個人を特定できる情報は一切取得されない。

### 4 対象者

学部学生および大学院学生から学部・研究科別に無作為抽出した約5,300名  
（学部学生約5,000名、大学院学生約300名）

5 アンケート集計結果の報告および公開

インフォメーションシステムおよび図書館ウェブサイト内の専用ページで公開する。

以 上